



学校通信

令和2年4月6日
東京都立葛飾盲学校長
田島 忍
(第1号)

令和2年度の始まりにあたって

校長 田島 忍

このたびは、新型コロナウイルス感染防止対策のため、3月からの臨時休校が、更に5月6日まで延長となり、混乱を招いていることと存じますが、保護者の皆様には格段の御理解と御協力をいただき、改めて感謝を申し上げます。

人類の繁栄の途上には、ウイルスや細菌などとの闘いの歴史がありましたが、今、全世界が、これまでになかった規模と速度で、感染症の危機に遭遇しています。このような時こそ人々が叡知を結集し、粘り強く難敵に挑みたいものです。

本日の始業式は、感染防止のため、各教室にて放送を聴く形で行いましたが、久しぶりに校内に活気が戻ってまいりました。また、明日は9名の新入生を迎えて入学式を挙行し、幼稚部6名(3学級)、小学部21名(8学級)、中学部16名(6学級)の計43名(17学級)で令和2年度の始まりとなります。保護者の皆様には、お子様の御進級・御入学を心よりお慶び申し上げます。

なお、教職員につきましては、別途お知らせいたします通り、3月末をもって11名が転出・任期満了となりました。在任中に賜りました御厚情に、厚く御礼を申し上げます。

さて、令和2年度は、前年度に引き続き、「自立と自律を目指して～一人一人の可能性を広げ、主体性を高める学校～」を「目指す学校」として掲げます。また、「人権尊重の理念に基づき、一人一人を大切にされた温かな教育」の推進を基盤として、「幼児・児童・生徒を確かに育てる」「地域と共に伸びゆく」「教職員の資質向上を図る」ことに向けた様々な取組目標を立て、学校経営を推進してまいります。そして、「着実な取組と幼児・児童・生徒の成長を通して、保護者・地域・都民から信頼される学校」で在りたいと考えます。

詳細につきましては、近日中に「学校経営計画」を学校Webサイト(ホームページ)に掲載いたしますが、幼児・児童・生徒が「自分でできることは自分です」「自分の意思で判断し、行動する」ようになるためには、本人の努力もさることながら、保護者と学校との連携・協力が必要です。日々御多用のこととは存じますが、情報交換を密にさせていただくとともに、お悩みのことは、お気軽に御相談いただければ幸いです。

4月1日付で転入・採用・復帰となりました13名を加え、本年度も教職員一同、幼児・児童・生徒の健やかな成長と教育活動全体の更なる改善・充実のために、力を尽くしてまいります。保護者の皆様をはじめ、地域の皆様、関係機関の皆様には、一層の御理解と御協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。